東京理科大学大学院 学位論文審査基準（修士課程）

研究科	審査基準
理学研究科	研究背景と解決すべき問題に関する明確な理解、実験データや調査結果に関する適正な解析と解釈、明快な論理的展開等に関する実績に基づく総合的な評価基準を満たし、当該分野の学術的基礎あるいは応用や関連する産業の発展等に寄与する一定の内容を包含しているかを審査する。
数学専攻	純粋数学およびその周辺の専門各分野において、研究背景や、解決すべき問題を理解し、その問題に対する明快な論理に基づいた種々の数学的考察や有用な実例などを含み、その分野における発展に寄与する一定の内容を含んでいることが必要である。また修士研究発表会における論文審査に合格することが必要である。
物理学専攻	物理学分野における研究背景と解決すべき問題の理解、その問題に対する理論的または実験的研究によるアプローチ、およびその結果に対する論理的考察を含み物理学分野の発展に寄与する一定の内容を含んでいるかを審査する。（その全部または一部が学外の学会等で発表されていることが望ましい。）
化学専攻	化学分野における当該研究背景と解決すべき問題の理解、または研究動機について述べられており、さらにその研究テーマに対する理論および実験によるアプローチとその結果、およびその結果に対する論理的考察を含んでいること。修士論文全体を通して、化学分野の発展に寄与する何らかの内容を含んでいるかを審査する。
応用数学専攻	応用数学の諸分野における研究背景と解決すべき問題の理解、その問題に対する理論的または実践的研究によるアプローチ、およびその結果に対する論理的な考察とともに、応用数学分野の発展に寄与する一定の内容を含んでいるかを審査する。
科学教育専攻	科学教育・科学文化の分野（数学教育、理科教育と科学文化）における研究背景と解決すべき問題の理解を踏まえて、その問題に対する理論的、実験的、または文献研究によるアプローチ、およびその結果に対する論理的、科学文化的な考察を含んでいるかを審査する。さらに、科学教育や科学文化の分野の発展に寄与する一定の内容を含み、その研究成果が国内外での関連学会での研究発表を含んでいることが望ましい。

研究科・専攻	審査基準
薬学研究科 薬科学専攻	<p>当該研究分野の研究成果を序論、方法、結果、考察などの章立てのうえ和文又は英文で記述したものであり、オリジナルな研究成果を含み、その全体または一部が学会あるいはシンポジウム等で発表されていることを原則として審査する。ただし、特許出願等の理由により、学会発表等を控えることを認める場合がある。</p> <p>学位論文の審査にあたっては、主査及び副査1名以上の承認を得ることを合格の基準とする。</p>

研究科・専攻	審査基準
工学研究科	<p>研究課題が学術的、社会的に価値があり、関連分野への貢献が期待できるものであること、研究対象となる問題の設定や研究手法、研究内容について独創性があること、関連する先行研究に適切に言及していること、テーマに応じた研究・分析・評価結果及び関連資料を用いて論理的かつ明快に展開され、合理的な結論が導き出されていることが求められる。</p>
建築学専攻	<p>研究課題が学術的、社会的に価値があり、建築学の関連分野への貢献が期待できるものであること、研究対象となる問題の設定や研究手法、研究内容について独創性があること、関連する先行研究に適切に言及していること、テーマに応じた研究・分析・評価結果及び関連資料を用いて論理的かつ明快に展開され、合理的な結論が導き出されていることが求められる。</p> <p>(特定研究の成果の審査基準)</p> <p>研究・設計の課題が学術的、社会的に価値があり、建築や都市の関連分野への貢献が期待できるものであること、研究・設計の対象となる問題の設定や設計手法、提案内容について独創性および新規性があること、テーマに応じた研究・設計の成果が、図面や模型等の視覚的な表現によって、論理的かつ明快に示されていることが求められる。</p>
工業化学専攻	<p>研究課題が学術的、社会的に価値があり、工業化学分野への貢献が期待できるものであること、研究対象となる問題の設定や研究手法、研究内容について独創性があること、関連する先行研究に適切に言及していること、テーマに応じて適切な方法によって実施された研究・分析・評価結果及び関連資料を用いて論理的かつ明快に展開され、合理的な結論が導き出されており、工業化学分野において新たな知見をもたらすものであることが求められる。</p>
電気工学専攻	<p>研究課題が学術的、社会的に価値があり、電気工学分野への貢献が期待できるものであること、研究対象となる問題の設定や研究手法、研究内容について独創性があること、関連する先行研究に適切に言及していること、テーマに応じた研究・分析・評価結果及び関連資料を用いて論理的かつ明快に展開され、合理的な結論が導き出されていることが求められる。成果の一部が学外の学会あるいはシンポジウム等で発表されていることが望ましい。</p>
情報工学専攻	<p>研究課題が学術的、社会的に価値があり、情報工学関連分野への貢献が期待できるものであること、研究対象となる問題の設定や研究手法、研究内容について独創性があること、関連する先行研究に適切に言及していること、テーマに応じて実施した実験・シミュレーション・データ解析等を含む研究の結果が明快に示されていることが求められる。その内容の全部又は一部が学外の学会あるいはシンポジウム等で発表されていることが望ましい。</p>
機械工学専攻	<p>研究の背景、目的、研究手法やその成果が独創的であり、かつ社会的な有用性を含んでいることが求められる。また、成果の一部が国内外の学会・シンポジウム、さらには学術論文として公表されていることが望ましい。学位論文の審査にあたっては、主査に加えて副査1名のもと審査会にて上記専門性の到達度に加えて、倫理・グローバルな視点など多角的な面に基づいて審議し、その審査結果をもって合格とする。</p>

研究科・専攻	審 査 基 準
創域理工学研究科	<p>新規性又は独創性があり、当該研究分野における今後の発展に貢献する内容を含むか、又は研究遂行に必要な基礎知識・理解力・問題解決能力等を証明する独自の考察を含んだ自著の論文であるかを審査する。</p> <p>なお、一部の専攻では論文に代え、特定研究の成果を審査することがあるため、当該専攻の審査基準を参照すること。</p>
数理科学専攻	<p>新規性又は独創性があり、数理科学分野における今後の発展に貢献する内容を含むか、又は研究遂行に必要な基礎知識・理解力・問題解決能力等を証明する独自の考察を含んだ自著の論文であるかを審査する。</p>
先端物理学専攻	<p>各自が取り組む研究課題に関して、専門知識に基づいた十分な研究経験を積み、物理学分野の研究動向と自身の研究の位置づけを理解したうえで、得られた結果を論理的かつ系統的に研究としてまとめる能力を著者が有することを示す、独自の考察を含んだ自著の論文であるかを審査する。</p>
情報計算科学専攻	<p>新規性又は独創性があり、情報計算科学分野における今後の発展に貢献する内容を含むか、又は研究遂行に必要な基礎知識・理解力・問題解決能力等を証明する独自の考察を含んだ自著の論文であるかを審査する。</p>
生命生物科学専攻	<p>新規性又は独創性があり、生命生物科学分野における今後の発展に貢献する内容を含むか、又は研究遂行に必要な基礎知識・理解力・問題解決能力等を証明する独自の考察を含んだ自著の論文であるかを審査する。</p>
建築学専攻	<p>新規性又は独創性があり、建築学分野における今後の発展に貢献する内容を含むか、又は研究遂行に必要な基礎知識・理解力・問題解決能力等を証明する独自の考察を含んだ自著の論文であるかを審査する。</p>
	<p>(特定研究の成果の審査基準)</p> <p>新規性又は独創性があり、建築学分野における今後の発展に貢献する内容を含むか、又は社会の複合的な問題に対して建築的に、都市的に独自の解決策を見出していく内容を含む自作の設計であるかを審査する。</p>
先端化学専攻	<p>新規性又は独創性があり、先端化学分野における今後の発展に貢献する内容を含むか、又は研究遂行に必要な高度な専門知識・研究能力・問題解決能力等を証明する独自の考察を含んだ自著の論文であるかを審査する。</p>
電気電子情報工学専攻	<p>電気電子情報工学分野において、新規性又は独創性があり、今後の発展に貢献する内容を含むか、又は研究遂行に必要な基礎知識・理解力・問題解決能力等を証明する独自の考察を含んだ自著の論文であるかを審査する。</p>
経営システム工学専攻	<p>新規性又は独創性があり、経営工学分野における今後の発展に貢献する内容を含むか、又は研究遂行に必要な高い専門性・理解力・問題解決能力等を証明する独自の考察を含んだ自著の論文であるかを審査する。</p>
機械航空宇宙工学専攻	<p>新規性又は独創性があり、機械航空宇宙工学分野における今後の発展に貢献する内容を含むか、又は研究遂行に必要な基礎知識・理解力・問題解決能力等を証明する独自の考察を含んだ自著の論文であるかを審査する。</p>
社会基盤工学専攻	<p>新規性又は独創性があり、土木工学分野における今後の発展に貢献する内容、又は土木工学分野における問題解決に貢献する内容、又は研究遂行に必要な基礎知識・理解力・問題設定能力・問題解決能力等を証明する内容、のいずれかの基準を満足している独自の考察を含んだ自著の論文であるかを審査する。</p>
国際火災科学専攻	<p>新規性又は独創性があり、火災科学分野における今後の発展に貢献する内容を含むか、又は研究遂行に必要な基礎知識・理解力・問題解決能力等を証明する独自の考察を含んだ和文又は英文の自著の論文であるかを審査する。</p>

研究科・専攻	審査基準
先進工学研究科	<p>当該研究分野の研究成果を、序論、方法、結果、考察などの章立てのうえ和文又は英文で記述した論文で、当該分野の学会又は研究会で発表するに値する内容を含むこと。その内容又は一部が学会あるいはシンポジウム等で発表されていることが望ましい。</p>
電子システム工学専攻	<p>電子工学（電子デバイス、ICTシステム）とシステム工学（コンピュータシステム、知能制御システム）に関わる研究成果を、序論、方法、結果、考察などの章立てのうえ和文又は英文で記述した論文で、当該分野の学会又は研究会で発表するに値する内容を含むこと。その内容又は一部が学会あるいはシンポジウム等で発表されていることが望ましい。</p>
マテリアル創成工学専攻	<p>材料のプロセスと機能に関わる材料研究の研究成果を、序論、方法、結果、考察などの章立てのうえ和文又は英文で記述した論文で、英文の要旨を含み、国際的にオリジナリティが高く、当該分野の学会又は研究会で発表するに値する内容を含むこと。その内容又は一部が学会あるいはシンポジウム等で発表されていることが望ましい。</p>
生命システム工学専攻	<p>生物の多彩な機能を、遺伝子、分子、細胞、生体レベルで解明し、工学的に利用する生命科学分野の研究成果を、序論、方法、結果、考察などの章立てのうえ和文又は英文で記述した論文で、当該分野の学会又は研究会で発表するに値する内容を含むこと。その内容又は一部が学会あるいはシンポジウム等で発表されていることが望ましい。</p>
物理工学専攻	<p>物理学の基礎あるいはその応用分野における研究成果を、序論、方法、結果、考察などの章立てのうえ和文または英文で記述した論文で、当該分野の学会又は研究会で発表するに値する内容を含むこと。その内容又は一部が学会あるいはシンポジウム等で発表されていることが望ましい。</p>

研究科・専攻	審 査 基 準
経営学研究科 経営学専攻	<p>当該分野の研究成果を、序論、方法、結果、考察などの章立てのうえ和文あるいは英文で記述した論文で、当該分野の学会または研究会での発表に値する独自の内容、並びに研究遂行の前提となる専門知識を含むものでなくてはならない。</p> <ol style="list-style-type: none"> (1) 研究の背景と目的が明確に記述してあること。 (2) 学位申請者が自ら取り組んだ研究であり、独創性あるいは新規性を有すること。 (3) 叙述および分析が論理的に行われていること。 (4) 先行研究を十分に調査し、それを踏まえて研究結果が明瞭に示されていること。 (5) 修士の学位論文の審査および最終試験において論文内容の発表とその質疑応答が、論理的かつ明解に行われたこと。

研究科・専攻	審 査 基 準
生命科学研究科 生命科学専攻	<p>当該分野の研究成果を、序論、方法、結果、考察などの章立てのうえ和文又は英文で記述した論文で、当該分野の学会又は研究会で発表するに値する内容、並びに研究遂行に必要な基礎知識・理解力・問題解決能力等を証明する独自の考察を含んだ自著の論文でなければならない。</p> <p>学位論文の審査にあたっては、主査及び副査1人以上の承認をもって合格の基準とする。</p>

以上